

# 令和5年度

## 議会報告会

アンケート集計結果報告書

及び報告会に寄せられた意見等のまとめ



## ～目 次～

### 1. アンケート集計結果

問 1	年齢	.....	1
問 2	性別	.....	1
問 3	議会報告会参加のきっかけは。	.....	1
問 4	今回の議会報告会をどのようにお感じになりましたか。		
(1)	開催時期	.....	2
(2)	時間帯	.....	2
(3)	開催場所	.....	2
(4)	運営全体を通して	.....	2
問 5	次回の報告会には、どのような内容を希望しますか。	.....	3
問 6	その他、本日の感想や議会に対するご意見、ご提言を ご記入ください。	.....	3

### 2. 意見交換会（テーマ別）に寄せられた意見・感想・ 要望等

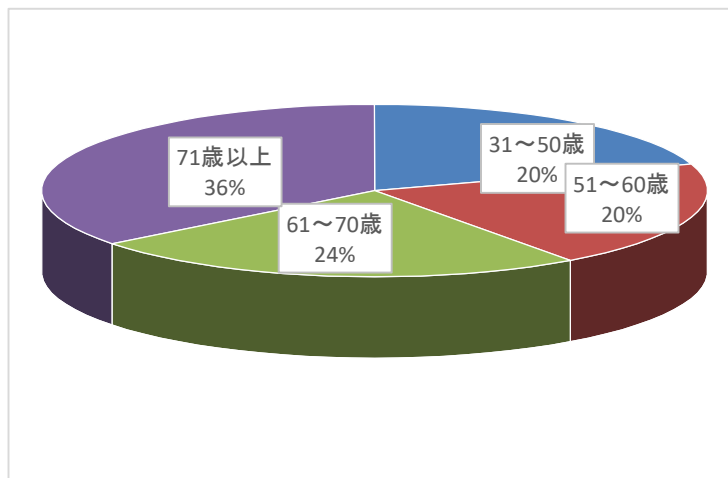
(1)	テーマ：未来に向けたまちづくり（8月20日）	.....	6
(2)	テーマ：小中一貫教育校（8月20日）	.....	9

## 1. アンケート集計結果

参加者47人（未来に向けたまちづくり18人，小中一貫教育校29人）のうち回答者45人

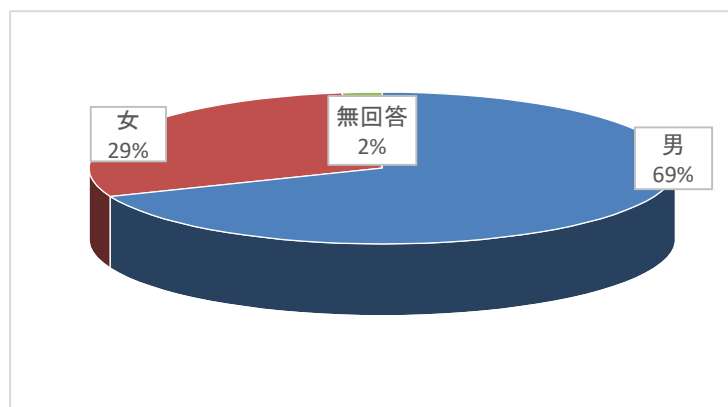
### 問1 年齢

区分	人数(人)
30歳以下	0
31～50歳	9
51～60歳	9
61～70歳	11
71歳以上	16
無回答	0
合計	45



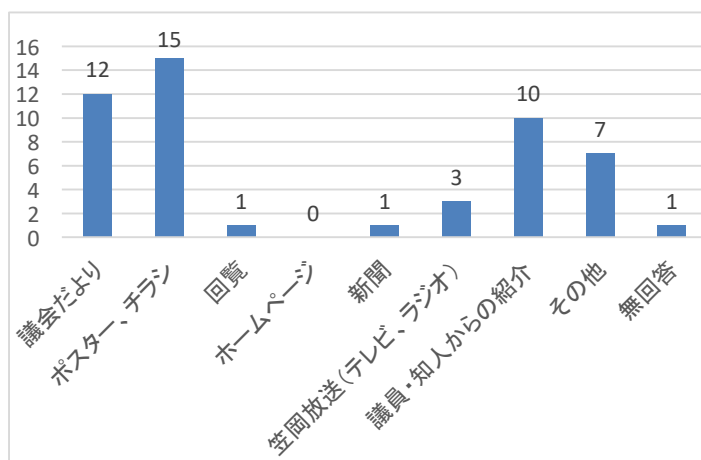
### 問2 性別

区分	人数(人)
男	31
女	13
無回答	1
合計	45



### 問3 議会報告会参加のきっかけは。（複数回答あり）

区分	人数(人)
議会だより	12
ポスター、チラシ	15
回覧	1
ホームページ	0
新聞	1
笠岡放送(テレビ、ラジオ)	3
議員・知人からの紹介	10
その他	7
無回答	1
合計	50



問4 今回の議会報告会の感想をお聞かせください。

(1) 開催時期

区分	人数(人)
良い	31
悪い	3
どちらともいえない	9
無回答	2
合計	45

(2) 時間帯

区分	人数(人)
良い	31
悪い	3
どちらともいえない	9
無回答	2
合計	45

(3) 開催場所

区分	人数(人)
良い	36
悪い	2
どちらともいえない	3
無回答	4
合計	45

(4) 運営全体を通して

区分	人数(人)
良い	4
悪い	19
どちらともいえない	12
無回答	10
合計	45

主な意見・感想

(1) 開催時期

- ・ 4月～5月。
- ・ 夏は暑い、秋がよい。
- ・ もう少し季節のよいときに。

(2) 時間帯

- ・ 日曜日の昼がよい。
- ・ もう少し時間をとってもらいたい。

(3) 開催場所

- ・ 以前のように、全市対象でなく、中学校ブロックぐらいを対象として開催をしてほしい。
- ・ 交通が困難な場所でなければよい。交通手段をもっていない人もいるため。
- ・ テーマごとに会場があった方がよい。

(4) 運営全体を通して

- ・ テーマごとに部屋を分けてもらいたい。
- ・ 別のグループの声が聞こえ、話をされている方の声が聞こえにくかったりした。
- ・ テーマに対する参加者が多すぎたように思う。参加者の全員が意見を発表することができなかった。
- ・ 参加者全員の声をきくのも必要。
- ・ もっと小さい規模で市民の意見が反映される方がよいと思う。
- ・ ファシリテーターが時間を区切って少人数多グループ形式が良い。
- ・ テーマをもう少し細かくしぼって話し合いをするべきではないか。それぞれ言いたいことや思いが違いすぎてバラバラ。
- ・ 議題の内容が明確でないので参加者の認識がバラバラ。
- ・ 議会報告会であって全体の政策を議論するのか？
- ・ 2つにテーマを分けているが、テーマが広く解釈できて論点を絞りにくい。
- ・ テーマが2つあり、1つしか聞けず。
- ・ 意見は述べましたが、同じことの繰り返しに感じました。
- ・ こういう場がもっと必要だと感じた。
- ・ 質問も受けてほしい、答えてほしい。

問5 次回の議会報告会には、どのような内容を希望しますか。

- ・今回と同じでよい。
- ・今回の発言に対する回答。
- ・多くの方が意見を言えるよう時間制限が必要。
- ・一方的な意見発表ではなく、意見交換できる場を求めます。
- ・2つのテーマで分かれるのではなく、1つのテーマにしぼってやるべき。
- ・まちづくりを細かく分けた議題に。
- ・対話に時間を割くべき。
- ・もっと時間が必要。
- ・小中一貫教育の話合いに参加したが、いろんな意見が出て、地元の人たちへの説明が少なすぎる気がした。
- ・議会はどの様に考えているのか聞かせてほしい。
- ・今回の回答を1つずつ回答してほしい。
- ・子どもとスマホ、とくに乳幼児（0～2才）とスマホ問題。
- ・未来に向けたまちづくり、小中一貫教育校。別々の部屋でやってほしい。
- ・小中一貫。
- ・教育委員会も含めて話合いが出来たら。
- ・耕作放棄地、防災対策。
- ・議員報酬、会派とは。
- ・空き家について。
- ・福祉関係はどうですか。
- ・メガソーラーについて。
- ・人口減少についての対策。
- ・市人口減少の抜本的対策、水道料金の見直し（島しょ部と以外）2系列対応。
- ・水道料金等について、農道空港の利活用について（空港を笠岡市の所有にするのか?）。
- ・市民病院について。

問6 その他、本日の感想や議会に対するご意見、ご提言等をご記入ください。

- ・各地域のそれぞれの課題や意見が聞けてよかったと思う。すぐに答えが出ない（難しい）課題にしっかり議会に対応していただきたい。
- ・保護者や地域の方は、金浦に小中一貫校ができるのか、できないのか不安に思っておられます。方向性について、市民の方への周知をしっかりとしてほしい。金中のあの場所で、あの中だけで、校舎を移動するだけで本当に大丈夫なのかなと本日いろいろな意見を聞いて感じています。
- ・金浦地区の小中一貫校の建設について、災害拠点（避難拠点）という視点で建設場所をぜひ再検討を。例えば旭が丘へ。金浦地域（吉浜地域）の小・中を含めて、学校が災害拠点として役に立たない。
- ・テーマが大きすぎる。進め方として、小中一貫教育そのものの考え方を議論した上で、一貫校問題に入った方がよかったのではないかと？
- ・議会で決定された事がすぐ新聞報道される件、地元の人たちに何も知らされていないままの発表で驚かされる。どうにかならないのかと思う。地元は被害をこうむっている。この先施設一体型がちゃんと8年度に出来るのかを知りたいと思う。

- ・子育て中の意見を尊重し、安全を基本に必ずリスクのある金浦での建設は中止してほしい。議会は、市から提案された政策をイエス・ノーと検討する機関でなく、市民の意見を反映させる最高決定機関だと思っています。
- ・金浦に関しては防災面で以前から気になってます。本当に災害が起きたときの子どもはどうなるのか具体的に示してほしい。標準学級数とは何を元によいとされているのでしょうか？
- ・小中高生（子供）の教育で何が一番良いか、考えないといけない。金銭的、地理的な問題があると思いますが、この先議会在どの様に進めて行くのか期待します。
- ・「小中一貫教育校施設場所」、子供たちの安全第一で検討してほしい。
- ・現状を理解していない。箱物よりも人を育てるには。
- ・小中一貫校は金太郎あめを作るのか、どうなのか？
- ・議題からずれた話が長すぎる。
- ・進めて行くことに対して「報告会をもうけましたよ」とだけの会になったのでは。
- ・初めて参加しましたが、時間が少なく、まとまりがなかった。
- ・時間が短すぎるようです。
- ・時間が足りないようです。
- ・もう少し時間が欲しい。年に何度もこの様な会をもってほしい。
- ・発言する人の時間を簡潔に、短く。これを機に二度、三度とやってみては。聞くのは大事です。
- ・テーマを決めての報告会だけでなく、市民の声を聞く（吸い上げる）報告会でもいいのではないか。
- ・同じ部屋での2グループの会議。声が入り混じり話が聞きづらかった。
- ・2つあるテーマの両方に参加したかったのですが、難しいでしょうか？
- ・もっと市の状況が知りたい。
- ・入ってどちらに座れば良いか分からず、座ったら希望してない「小中一貫」だった。少し遅刻はしたが、入ってから分かりやすくしてほしい。
- ・結果はよく理解出来ない。笠岡が↓になっている長期間の原因は？現市長が悪くしたのではなく、初代市長からの悪いつけが貯まっている。再発防止と動機付けをぜひとも検討されたし。
- ・もう少し議会の考えを明示して議論をスタートしてほしい。
- ・執行部と議会があまりにもギクシャクしているので、その点を改善するにはどうしたらいいか考えるべきでは。まちづくり協議会条例を修正した案をなぜ不採択にしたのか？
- ・行政協力委員制度をもっと有効に活用すべき。
- ・ごみ袋の有料化はよいと思います。
- ・広い属性の市民と対話すべきだと思います。
- ・初めて参加して、地域の問題、全体の問題が分かりました。人口減少問題については、子どもが増えるもとを考えるべし。子どもが欲しくても授からない方もいる。なぜか、食の安全（農薬、添加物、遺伝子組みかえなど）が確保できていない。健康（薬害）も大きいと思います。私は、3年前からずっとワクチン接種について問題提議しています。第94回厚生科学審議会の資料を見てください。多大な被害が出ています。ここは大臣のお膝もとなのでNOは言えないでしょう。14歳の中学生が、ファイザー3回目接種2日後に亡くなったのは因果関係ありです。9月からの接種は止めてほしいです。海外の情報でもすでに利権と支配のためと分かります。一市民ですが、おかしいことはおかしい、笠岡の未来の為に声をあげていきます。子どもがたくさん産め、育てる環境を望んでいます。ありがとうございました。

## 2. 意見交換会（テーマ別）に寄せられた意見・感想・要望等



## 質問・要望・提言事項記録票

テーマ：未来に向けたまちづくり 8月20日（日） 13:30～

（笠岡市保健センター ギャラクシーホール）

質問・要望・ 提言等の概要	<p>① ほ場整備が難航している。農地は宅地化され、若者を中心に安価な宅地に人口流入している。坪生(福山市)の開発は進んでいるが、岡山県側の開発はそうではない。</p> <p>② 水災害が頻発している。アクセス道路など冠水の恐れがある。救急車両が通れる道路の確保をお願いしたい。</p> <p>③ 篠坂から福山へのアクセス道路の往来が増加したが、道路の拡幅等、安全性に問題がある。高齢者が多いため安全性を高めてもらいたい。</p> <p>④ インターチェンジ近くの高規格道路周辺は環境の変化を受けやすい。現状は国が主導する政策に沿っているがそれでよいのか。人口が減少するなか従来の路線、開発型のまちづくりを進めていってよいのか。 首都圏、東京に一極集中する流れは変わっていないが、地域からの流入によるものではない、開発型視点ではないまちづくりが、求められている。</p> <p>⑤ 今井では耕作放棄地が広がっていくばかり。高齢者は増加の一途で、活気が失われていくばかり。どうにかならないか。</p> <p>⑥ 新しく道路をつくっても今井は通過点にすぎない。何のために道をつくるのか。</p> <p>⑦ まちづくり協議会の機能を活用すべき。地域農業をどう維持していくか、大島では組合を作って対策を練っている。地域づくりの観点から徹底的に議論していく。</p>
------------------	--



- ⑧ 市内から産婦人科が姿を消すが、人口減少下にあつて、時代の流れがあるが、どう対応してよいか。
- ⑨ 安価な土地はある。宅地に変え、若者を引き込みたいが、市にビジョンがないと安価な土地だけでは魅力が高まらない。
- まちづくり協議会を増やし、若者へ配慮していきたいが、国の施策が隘路になっている。どうにかしたい。
- ⑩ コンパクトなまちづくりを進め、人を集めていく。まちづくり協議会の在り方も今後問われる。
- ⑪ 旧市街地については青写真は示されている。駅前開発や港湾整備など将来的な希望はあるが、進捗状況がわからない。
- 現実、J Rの駅周辺は賑わいがなくなっている。示されたビジョンが形骸化していくのではと危惧している。駅舎の橋上化を早く進めて、港との一体感を演出すれば魅力は高まる。
- カンフル的な施策を進めてほしい。その中で自助共助を進めていけばもっと活気が出てくると思う。
- ⑫ 旧市街地は行政区割りが小字単位だが、良い面もある。
- ただ、まちづくりについては専門知識が乏しいので、アドバイスできるスタッフを紹介してほしい。課題解決に向けた動きの中から、交流の輪が広がり、スタッフのレベル、協議会のレベルも向上すると考えている。
- ⑬ 地域づくりは住民参加が基本で、それぞれの地区が自分たちの地域で作っていくのが良い。しかし、課題は多く、地域間の温度差（考え方の違い）はある。

- ⑭ 食の安全の観点から、耕作放棄地を活用した無農薬野菜の栽培を実施して、安全な食育を展開すれば笠岡の魅力につながっていくと考えている。若者に農地を提供し、オーガニック野菜の栽培を進めるべき。千葉県の子市のオーガニック野菜への取組が参考になる。オーガニックに見合った米価なら受け入れてもらえる。田圃を守ることにつながる。食の安全意識の向上も必要。
- ⑮ 笠岡工業高校の存続をお願いしたい。地元志向の卒業生が多く、ほとんど地元企業に就職している。県に働きかけてほしい。
- ⑯ 高齢化は進んでいるが、地域の住民は地元のことをよく考えている。笠岡市は保育園や公園など充実した公共インフラを有している。地元愛を育てる方法はある。  
地産地消も進めるべき。
- ⑰ 箱物行政ではなく、人口減少にどう対処していくか、対策を立てていくか。企業誘致だけではない人口増に向けた取り組みが問われている。

## 質問・要望・提言事項記録票

テーマ：小中一貫教育校

8月20日（日） 13:30～

（笠岡市保健センター ギャラクシーホール）

質問・要望・ 提言等の概要	<p>① 少子化が進む中で小学校も中学校も消滅する可能性がある、学校存続を考える中、選択せざるをえない理由から小中一貫校を選んでいる自治体がある。議員はどう考えているのか。</p> <p>② 小中一貫教育校と学校規模適正化はリンクしている問題。地域に学校が無くなると地域がさびれてしまうという意見が出ている。学校を少なくしていくことが市民にとって本当にいいことなのか。</p> <p>③ 今の教育について、議会が目指しているものは何か。</p> <p>④ 小中一貫教育については文科省も進めているし賛成だ。金浦の施設一体型小中一貫教育校は令和8年度からスタートするとあったが8年度に始めることができるか心配の声がある。小中一貫教育校整備検討委員会の予算が否決されて、ますます計画通りできないという声がある。</p> <p>⑤ 笠岡の財政難の中、学校建設に40億以上使って大丈夫なのか心配になっている。そういった視点から議会の中で議論はあるのか。</p> <p>⑥ 笠岡市は財政難なので少子化の中、学校施設を縮小していかなければならないこともわかる。小中一貫教育と学校規模適正化、非常に大きい話を同時にするのはどうなのか。まず学校規模適正化を考えてはどうか。</p>
------------------	--

- ⑦ 大切な子どもを金浦に集めることのリスクをしっかりと考えているのか。これから起こる津波被害などに関しては誰もわからないことだが、金浦については執行するなら専門家の見解も聞き、シンポジウムを開くなりしてしっかりと学び、判断、執行してほしい。
- ⑧ 3. 1 1の震災がきっかけで移住してきた。災害のプロがない。学校のそばというのは移住者にとって魅力がある場所。施設一体型小中一貫教育校の第1号として金浦地区を選んでいるが、自治体として大規模投資をする事業リスクをどのように考えているのか。
- ⑨ 教育委員会による説明会に参加したが教育委員会の説明が災害リスク回避や課題解決になっていない。議員は市民の代表だが賛成なのか反対なのかわからない。議会は市民の意見をどのように反映させていくのか。議会の方向性やイメージが見えてこない。ここで出た意見をどのようにくみ取って反映させていくのか。
- ⑩ 金浦に住んでいるが小中一貫教育校が防災上のリスクのある場所に建てられることは反対。毎年大災害が起こっている。ユニークな地域を創りながら助け合いながら暮らしていかなければならない時に、適正規模という考え方は地域に合っているのだろうか。議会は市民と共に考えてほしい。
- ⑪ この会は金浦地域の小中一貫教育校をどうするかの話なのか、それとも笠岡市全体の話なのか。いったん議決したことであっても、今の出生数から見越して、最低でも10年、20年後を見越して議会もビジョンをもって決めてほしい。津波、浸水、土石流など、災害についてはどこの地域においてもリスクがある。一体型ありきではなく、今通っている子どもたちが安心、安全に通えることを考えていかなければな

らない。

- ⑫ 指示待ち学校では人材は育たない。笠岡の小中一貫教育をみんなで深く掘り下げていかなければならない。